
過ち・・・・

はなぞのみおん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

過ち・・・・

【著者名】

N2829E

【作者名】

はなぞのみおん

【あらすじ】

僕は何をするために生きているのだろう。あいつなんて消えてしまえばいいのに・・・・

西暦3050年 人類はまた「戦争」という名をもつ大量殺人を始める

「セ・レ…スト…母さんもうす・ぐ死ぬわ…ライカを…た・の・む・わ・ね」

た・の・む・わ・ね

セラン母さんが死んでいった。行く先は天国だ。きっと。

ライカはまだ3歳。まだ何も分からず僕だけが頼りなんだ。母さんがいなくなつたことには気づいているだろうか?

なあライカいつそのこと…・・・戦争に巻き込まれて死ぬより、自分たちで今死のうか?

なあ答えてライカ。僕はどうしたらいいの?

西暦3065年 僕は君ライカを選ぶ 生きてほしいから…

あの馬鹿な戦争はとどまるることを知らない。だれが作ったのか…何のために?

ぼくは20歳、ライカは18歳。小さいころの笑顔はもう無く…

僕はもう行かなくちや。人を殺して帰つてくる。正しいとは思わない。

でも行かなきやライカ…君が殺されてしまう。君に生きてほしいから、母さんとの約束だから…ライカを守る

西暦3070年 人々は、世界は狂った

20年続いた戦争が幕を閉じた。

やつとライカに会える。生きて、兄さんはここにいます。生きているんだよ

ああライカ、僕たちの家にまだいるんだろうか？

この手で人を殺した。母さんを殺した戦争に加わった。君を5年ものあいだほおつておいた。

でも・・・君を愛している。兄として。母さんにも負けないくらい。そのことだけ、そのことだけが変わらないんだ

僕たちの家についた。覚えている？きづいてくれる？

ガチャツ！――――――――――――――――――――――――――――――

長い時間をかけ、軋みながらドアは開いた。

「ライカ・・・？」

そこには瘦せこけ、涙のあとがたくさんつき、笑うのも忘れたライカ？がいた。

「セレスト兄ちゃん？」

ああやつぱりライカだ。「ごめんな、ずっと会いにこれなくてそう目でライカに語りかけた。ライカはそれに対し軽く首を振り、「兄ちゃん、あのね、あたし待つてた。ずうつと」

弱弱しく微笑んで静かに目を閉じた。

とうとうライカまで死んでしまったか。本当に悪い兄ちゃんでごめんな。

お前を守れ無かつたよ。幸せにできなかつたよ。

でも天国で母さんに精一杯かわいがつてもらえよ？

さようなら、ライカ

僕ももうだめだ。皆のところへ行くから。

そのとき白い2羽の鳥が僕の前を横切り、消えていった。

「死なないで。」

声が聞こえた気がした。

戦争は死ぬことは無い。またくる。人々は気づいていない
大量殺人をして、ぜんぜんとめようとしていることを
頼むから消えてくれ！！！！！！

そう叫んでも戦争^{そいつ}は、「君たちの欲、怒りの片割れが俺なのさ」
とあざわらい簡単に人を殺していく
人々に過ちを犯させていく

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2829e/>

過ち・・・・

2011年1月16日08時58分発行